



『省エネ勉強会』第5回

1月の例会は『環境家計簿』の3回目です、今回は
“環境家計簿をもっと普及させるにはどうしたら”
を中心に話し合います。
皆さんのアイデアから全市へ普及させる方策などを提
言に纏めて行きたいと思ひます。

やさしいセミナー

「環境家計簿で温暖化防止！」

1月17日(水)14:00~16:00 南町コミセン

市に要望書出しました

<市所有の空地在有機農園に！>

市所有の空地在有機農園として暫定的
に使わせてほしいという要望書を昨年
12月4日、市に提出しました。



持続可能な社会を求めて、有機農業を実践しさらに武蔵野市内に少しでも広めていきたいのです。有機農業というのは化学肥料、農薬を使わない、つまり化石燃料(石油)を使わない農業です(生ごみも堆肥として使用)。それと同時に食育、武蔵野市の農地を守ること、援農、地産地消、販路のことなどみんなで考えていきたいと思ひます。仲間募集！思ひのある方、勉強しながら手探りで一緒にやっていきましょう！

連絡先 南町環境ネット 今木

報告

初級救命・防災講習会

12月3日(日)コミセンけやきの間で成蹊大学生(NPO・ABCレスキュー)による講演及び実演指導を受けました。

講演では、今後30年以内に70%の確率で発生するといわれている首都直下型地震に対する備えや対処法を10項目に分け、Q&A方式で具体的に解説。更に震災発生時の救命、救急対策としての新しい心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)について、参加者全員が使用法について徹底した実演指導を受けました。

講演内容、実演指導とも、懇切丁寧で、具体的に理解しやすく、又、専門的知識の習得と実技体験等、実り多い会で、大好評でした。今回、不参加の皆様にも次の機会には、是非お勧めしたい会でした。

外環道路情報



- * 12月2日の市長との懇談会(主催；むさしの地区外環問題協議会)は78名が参加、20名が発言しました。懇談会の記録はコミセンの窓口にありますので、必要な方は声を掛けてください。
- * 12月4日には武蔵野市都市計画審議会が開かれ地上部についての付帯意見を付けて、計画案に賛成(賛成7、反対2、白紙1)となっています。
- * 12月5日にはむさしの地区外環問題協議会の事務局と外環道路特別委員との懇談会を開催。懇談会といっても、市議会議員からの発言は無しで、90分間住民の声を聴いていただきました。
- * 2007年1月12日までに、市長は外環計画変更案についての意見書を東京都に提出します。地下水・大気汚染などの環境問題、安全性、インターチェンジ、工事中の諸問題、16キロのトンネルの泥土の廃棄方法など未解決の問題はたくさんあります。地上部の問題もこれからです。

<日程>

1月21日(日) 14:00~
道を考える会
1月28日(日) 19:00~
むさしの外環反対の会

第8回 むさしの地区外環問題協議会
1月20日(土)19:00~ 南町コミセン
外環計画変更案に関する市長意見について 他

地域通貨みーな通信 - 6 -

<みーなの目的>

みなみちょうのみんなをつなぐ、そんな願ひから、地域通貨「みーな」は生まれました。どんなささいかことでもいい、近くに住んでいる人同士だからこそ、世代や属性を越えて、誰かに「できること」「してほしいこと」があるはず。地域の中でだけ流通する“お金のよなもの：みーな”は、登録している人の間で、それぞれが「できること」と「してほしいこと」を交換するときに使ひます。

<みーな誕生からいまで>

「みーな」は、2006年5月、初めて発行されました。エコフェスティバル(5月)、南町カーニバル(7月)、南町文化祭(10月)では、いろいろなコーナーで普通のお金と同じように使えるようにしました。登録して下さる人も増えています。

<これからのみーな>

「みーな」が本来の目的で使われるためには、何よりもまず、登録者の間で「できること」「してほしいこと」の情報をスムーズに交換できるしくみが必要です。今、そのしくみを整えている最中です。協力して下さる方も、募集しています。



朝の三小の落ち葉はきのお手伝い ありがとうございます



今年は、11月7日から12月14日まで行われた落ち葉はき。「掃除の後はすがすがしい気分でいい一日のスタートがきれいですね」と参加されたみなさんの感想。毎朝、外の道路を隅から隅まできれいに掃いて下さったSさん、ニュースを見て参加して下さったHさん、ありがとうございます。大きな3つの腐葉土箱はいっぱいになりました。秋が楽しみです。